

小木小学校

図書だより

H24. 5. 31

第1回 読書ウィーク

今年度から始めた読書ウィークの1回目が実施されました。各家庭での読書は、いかがでしたか？家族読書の感想を毎月図書だよりや学校のホームページに掲載していきたいと思しますので、ご協力よろしくをお願いします。



<家族読書の感想>

『魔女の宅急便』(1年生と家族)

- ・おかあさんのよむのがじょうでした。わたしもじょうずになったらいいです。
- ・2人で交互に読みました。1年生になって前よりもとても上手に読むことができている、びっくりしました。ちょっと長いお話だったけど、2人でがんばって読めました。楽しい時間でした。

『がっこうはオバケがいっぱい』(2年生と家族)

- ・おもしろかったです。かぞくとどくしょをするのは、はじめてでした。
- ・一緒に読んでいて、どんな所がおもしろくて興味がわくのか納得する場面がたくさんありました。たまには、こういう時間を持つのも必要だと思いました。

『さかなをたべる』(3年生と家族)

- ・魚を食べること、いろいろなことが分かったのでうれしかったです。読むのが楽しかったです。
- ・この本に15種類の魚が出ていてそれぞれの特徴が解りやすく、私自身もへえ～！そうなんだ！と驚いたり共感したりと楽しめる本でした。最後のページの魚ワザ練習帳は、特にためになると思いました。
- ・魚釣りが趣味なので、とてもいい勉強になりました。魚を釣るだけではなく、さばけるようになりたいですね。

『フェアブル昆虫記』(4年生と家族)

- ・せみの話は、卵を産んで大人になるまでの話です。一番びっくりしたのは、せみの赤ちゃんが木から落ちてもけがをしないようになっていることです。(裏面へ続きます。)

・ファーブル昆虫記を読んで、この本を読む前から蟬は大空を飛ぶまでに何年もの歳月をかけて土の中に生きていたと思っていましたが、一度卵から生まれて木から落ちて土に潜ってトンネルを掘りながら生きていたと知りました。蟬のメスは、土の中に卵を産むと思っていましたが、勉強になりました。

『だいじょうぶだよ』(5年生と家族)

・妹がお兄ちゃんに読んでほしいと言ったので読みました。うれしそうだったので良かったなと思いました。

・話し合いの結果、兄から妹への読み聞かせになりました。読んであげるお兄ちゃんと嬉しそうな妹の姿は、とても微笑ましものでした。

『バニラソースの家』(6年生と家族)

・今日「バニラソースの家」というおばあちゃんとバツレという人の話を読みました。久しぶりに静かに読み聞かせができて楽しかったです。また今度、面白い本を借りておうちの人と読書タイムをして感想を言い合ったりしたいなあと思いました。

・歩未の読み方に感情が入っていて母より上手でした。(笑) テレビを消す時間を家庭内で増やすように最近意識していますが、会話が増えたりふれあいが増えたりしていいなあって感じます。「バニラソースの家」は、考えさせられえてしまう内容でした。また、家族読書の時間を大切にしていきたいな。

図書委員による読み聞かせ

いしかわ読書の日に因んで、図書委員が1・2年生に読み聞かせをしました。



1年生の前に行くとき少し緊張しました。本を読んでいる時、少し読み方が速くなってしまったと思いました。読み終わるとすっきりしました。1年生は、真剣に聞いてくれたのでよかったです。1年生が、「ありがとうございました。」と言ってくれてうれしかったです。

(6年 図書委員)